

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

石川中央魚市株式会社

館柄コード	
法人番号	T8220001000985

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	47	倉庫業
細分類 (申請事業)	4721	冷蔵倉庫業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	30,493	GJ	787	kℓ
前年度エネルギー 総使用量			809	kℓ
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス 排出量				t-CO ₂

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	原単位分母				
	主たる事業 の構成割合				
	%				
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したものである。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
DR実施日数					
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kℓ/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kℓ/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		-
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		-
ベンチマーク指標の状況		-

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた既証排出削減等の量】

種別	合計量
	t-CO ₂
-	-
-	-
-	-

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	10.0%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
目安設定業種					0.0
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
目安設定業種	-			-	
目安(2030年度)				-	
目標(2030年度)				-	
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項
<ul style="list-style-type: none"> 倉庫内使用照明をLEDに変更(現時点で一部完了、冷凍室でまだ完了していない箇所はあるが、いずれ全て変更させる予定) 冷蔵、冷凍室内への出入りにおいて扉を開けたままにしないよう従業員に指導(庫内温度上昇による冷却設備の稼働を抑える) 冷却機能の異なる部屋ごとに保管物品の保管温度帯が共通している物を保管しておくよう整理 冷却設備が無理に稼働し続けないう庫内温度が適正であるかチェック、凍結された物品の保管は設定温度を-20℃から2℃上げて-18℃に変更(冷蔵倉庫協会からも推奨されている温度(凍結が緩んでいる物品に対しては非推奨)、冷却設備の稼働を抑える) 冷却設備の稼働時間について、出入りが無い時間帯は設備を停止して、24時間稼働からトータル約2時間の稼働させない時間を設けることが達成できた 今後は冷蔵倉庫の営業時間自体を見直し、更なる稼働時間縮小を目指す

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

現時点では未定

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)
2. 関連リンク

(注意事項)

- 赤枠囲み欄は必須記載です。
- 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。